

こども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童用） 結果（速報値）と平成25年調査結果の比較について

◆調査の目的

大阪市では、平成24年8月に制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、「大阪市こども・子育て支援計画（平成27年度～平成31年）」を策定し、次代の大阪を担うすべてのこどもたちが、安全で安心な環境の中で育ち、豊かな心をはぐくみながら、個性や創造性を発揮し、いきいきと自立して生きる社会、こどもを生み育てることに安心と喜びを感じることのできる社会を、市民と協働し、社会全体で実現することをめざし、総合的なこども・子育て支援施策を推進している。

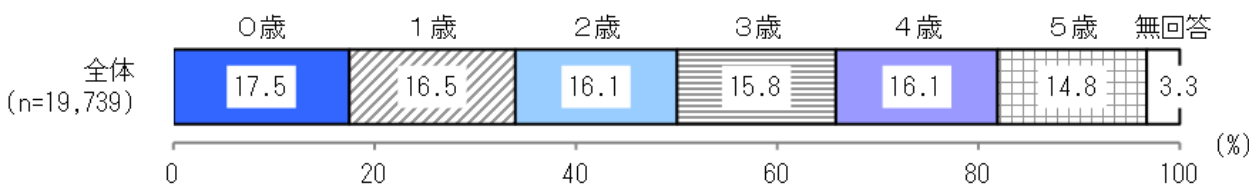
2020年度から始まる新たな「こども・子育て支援計画」を策定するにあたり、こども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するために調査を実施し、計画策定の基礎資料とするものである。

◆調査方法と回収状況

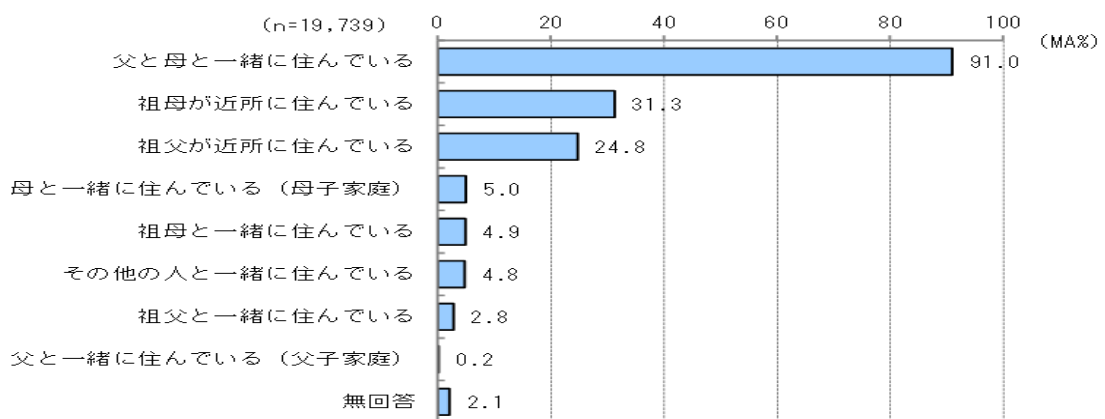
実施調査	大阪市こども・子育て支援に関するニーズ調査
	就学前児童用
対象者	市内に在住する就学前児童（0～5歳児）の保護者
	住民基本台帳等から無作為抽出した48,000人 （ただし、きょうだいで抽出された家庭については、複数の調査票が届かないよう調整したため、調査票送付数については、44,116通）
調査方法	調査対象者に調査票を郵送により配布し、郵送により回収
調査期間	平成30年11月30日～12月21日
回収状況	有効回答数 19,739（有効回答率 44.7%）

回答家庭のプロフィール

➤ あて名のこどもの年齢（平成30年4月1日基準）は、全体の回答数19,739件のうち、「0歳」が17.5%で最も多く、次いで「1歳」が16.5%、「2歳」が16.1%で、「3歳以上」が46.7%となっている。

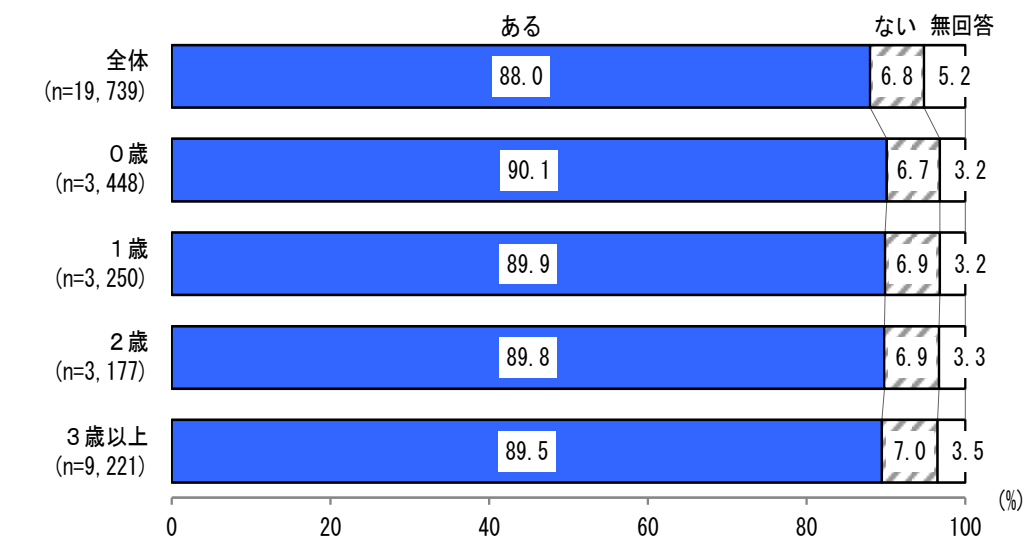


- 回答者のあて名のこどもからみた関係は、母親が90.6%、父親が7.1%となっている。
- こどもの人数は、「2人」が49.4%で最も多く、次いで「1人」が30.8%、「3人」が14.2%となっている。
- 末子の年齢は、「0歳」が27.1%で最も多く、次いで「1歳」が19.9%、「2歳」が17.4%となっている。
- 家族との同居・近居の状況は、91.1%が父母と一緒に住んでおり、「祖母が近所にすんでいる」が31.3%、「祖父が近所に住んでいる」が24.8%となっている。
- あて名のこどもの子育てや教育を主にしている人は、「父母ともに」が、48.7%で、「主に母親」が48.4%となっている。

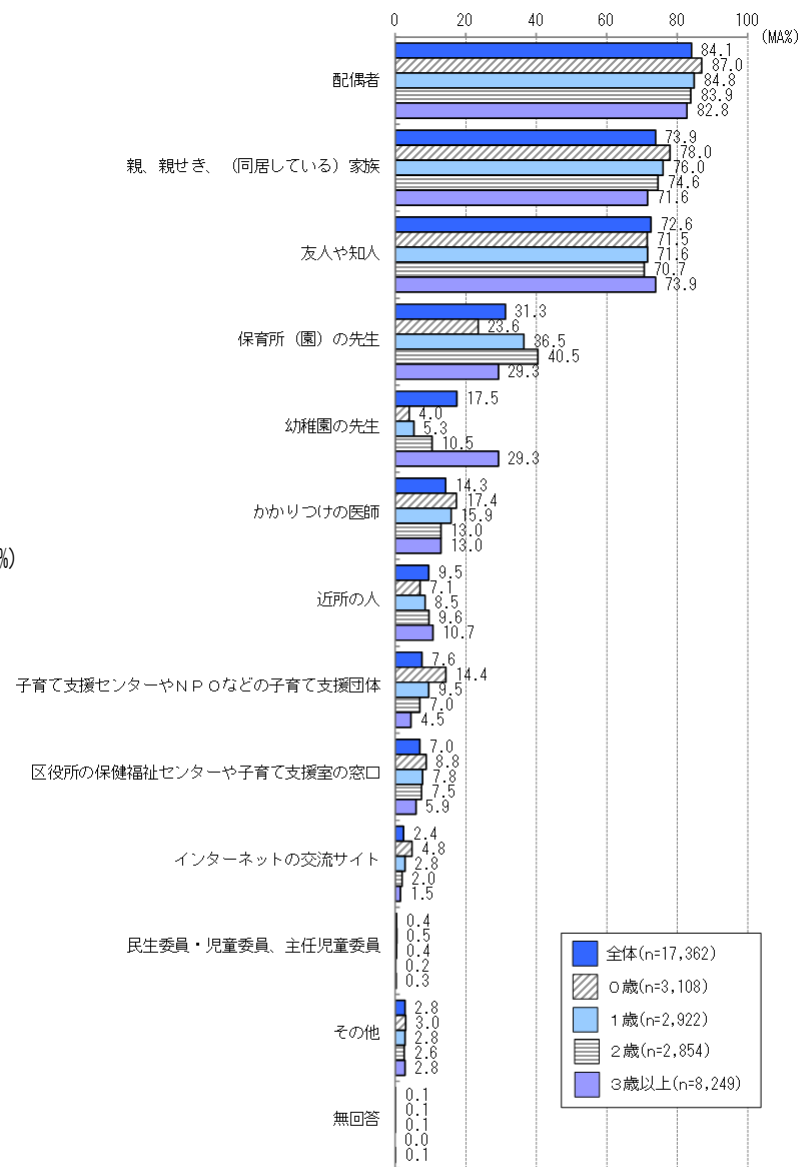
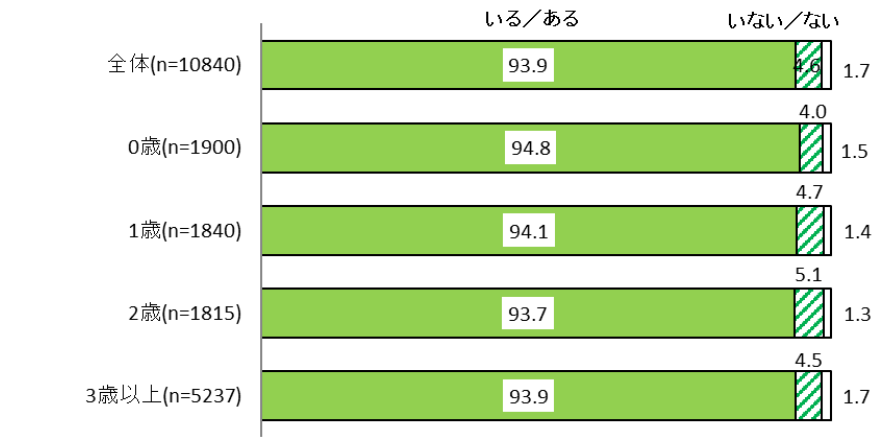


子育てや教育について気軽に相談できるところの有無【問8】／相談先【問8－1】

- 子育てや教育について気軽に相談できるところの有無については、「ある」が88.0%、「ない」が6.8%となっている。
- 相談先は「配偶者」が最も多く、次いで「親、親せき（同居している家族）」「友人や知人」多い。
- 平成25年調査の結果に比べ、全体及び各年齢とも「ある」と回答した割合が低くなっている。

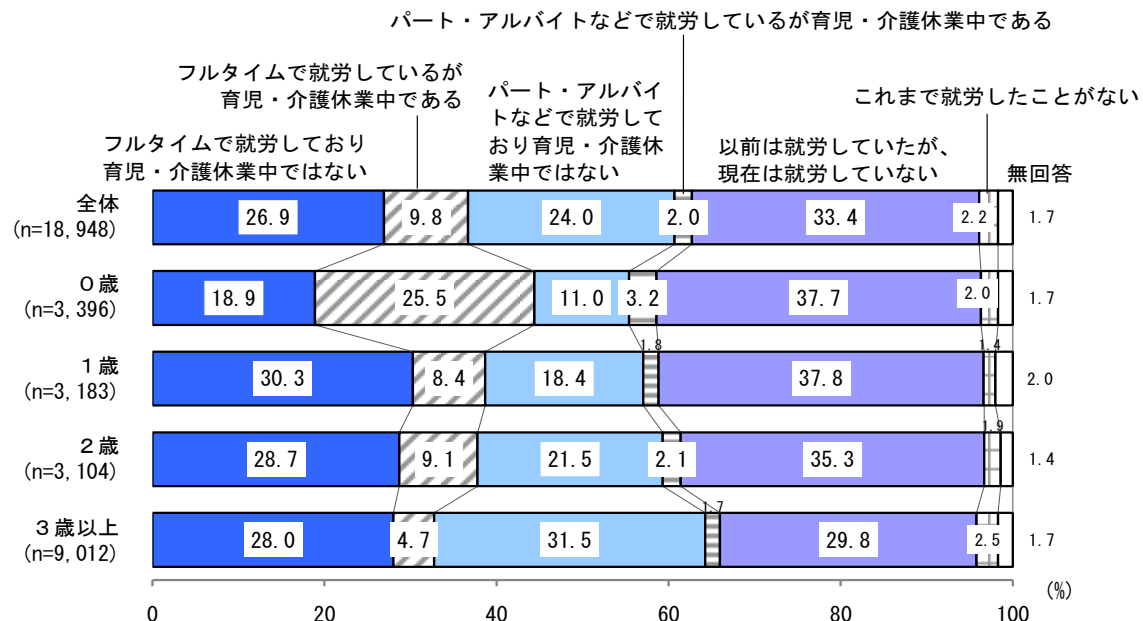


《参考》平成25年調査

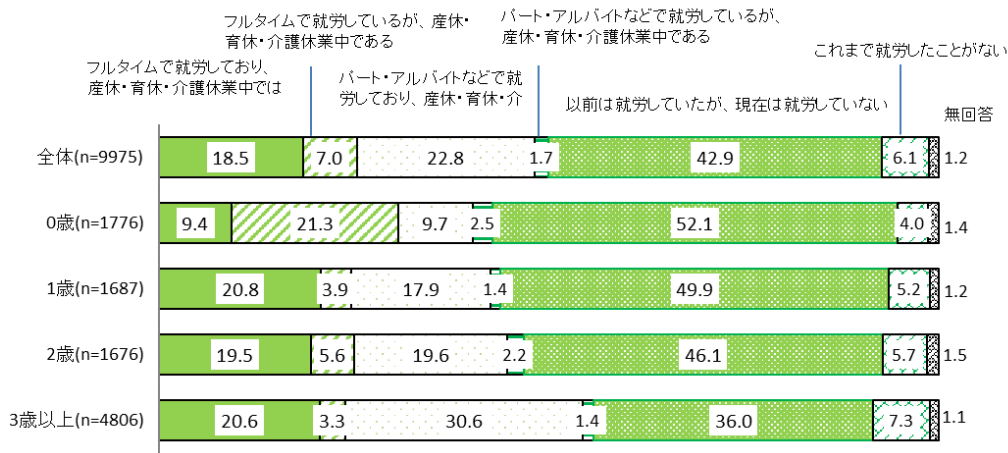


母親の就労状況【問9】

- 母親の現在の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.4%で最も多く、次いで「フルタイムで就労しており育児・介護休業中ではない」が26.9%となっている。
- こどもの年齢別でみると、「フルタイムで就労しているが育児・介護休業中である」は0歳（25.5%）で最も高く、「パート・アルバイトなどで就労しており育児・介護休業中ではない」は3歳以上（31.5%）で最も高くなっている。
- 平成25年調査の結果に比べ、フルタイム、パート・アルバイトなど就労（育児・介護休業中含む）している割合が高くなっている。（平成25年:50%、平成30年：62.7%）

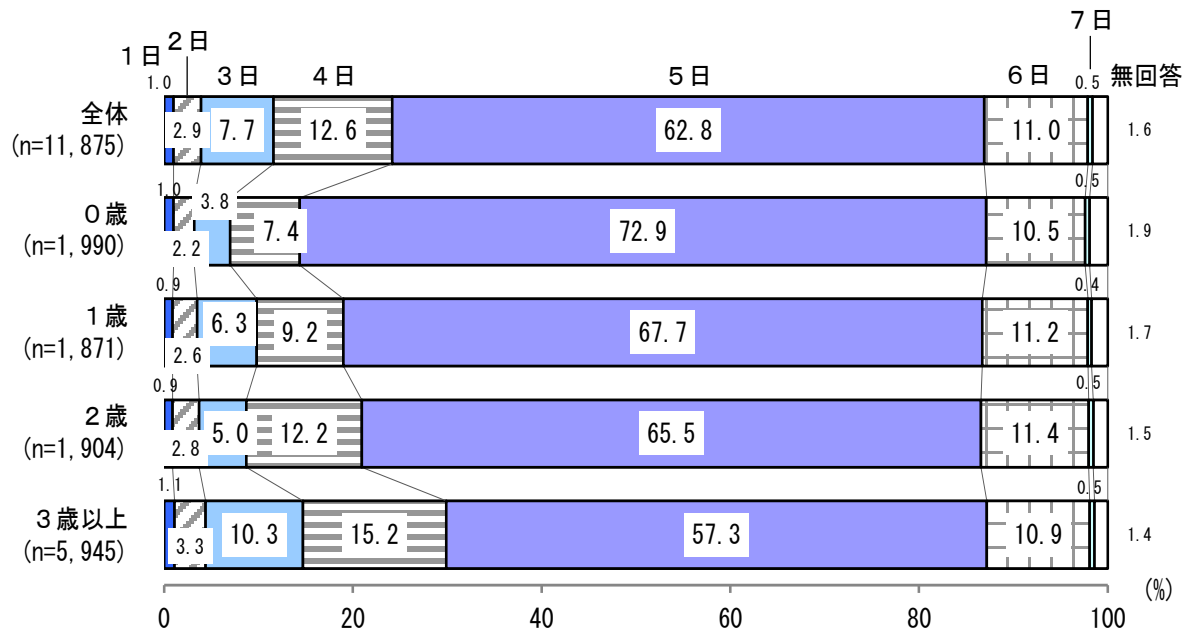


《参考》平成25年調査

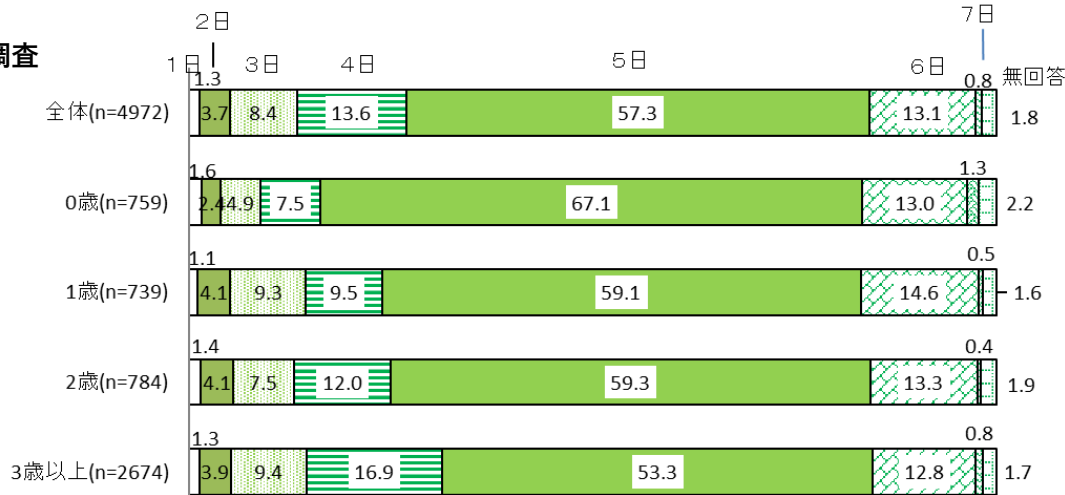


母親の週当たりの就労日数【問9－1①】

- 母親がフルタイムまたはパート・アルバイトなどで就労していると回答した人に、1週間あたりの就労日数についてたずねると、「5日」が62.8%で最も多く、次いで「4日」が12.6%、「6日」が11.0%となっている。
- 平成25年調査の結果に比べ、「1日」～「4日」が低くなり、「5日」が高くなっている。

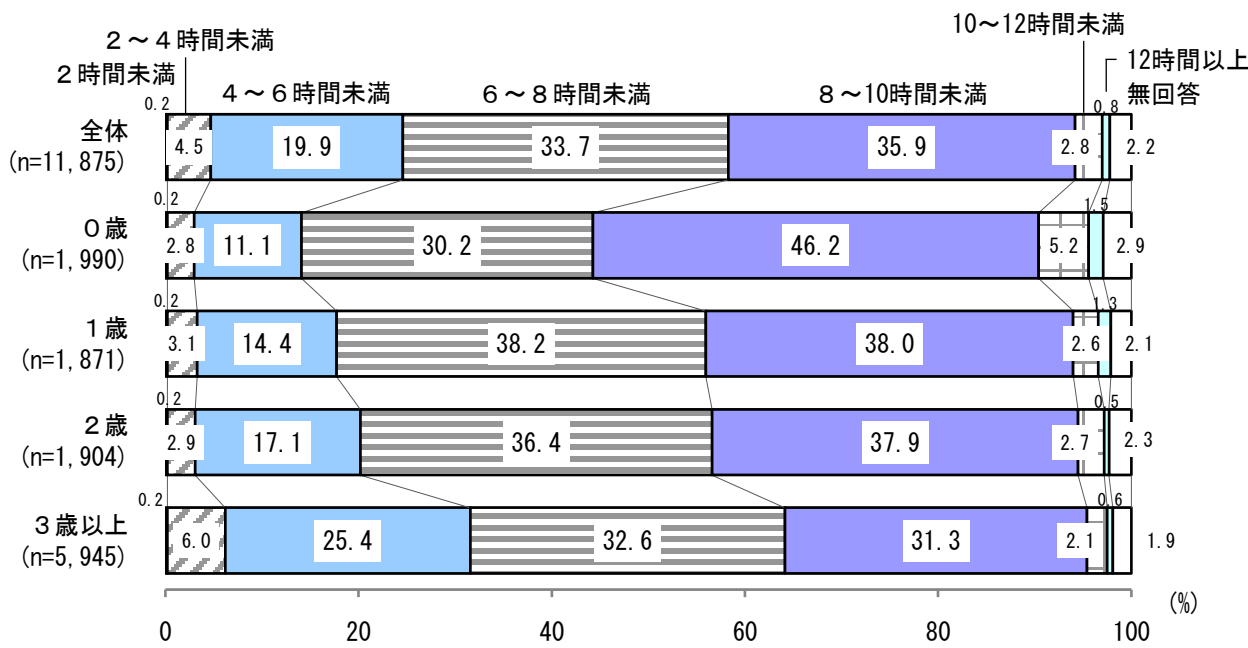


《参考》平成25年調査

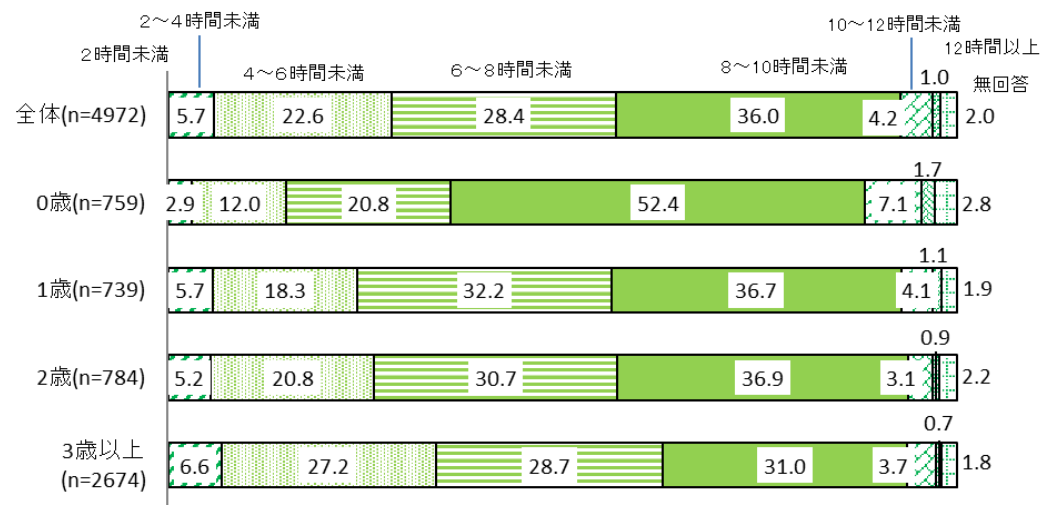


母親の1日あたりの就労時間【問9－1②】

- 母親の1日あたりの就労時間は、「8～10時間未満」が35.9%で最も多く、次いで「6～8時間未満」が33.7%、「4～6時間未満」が19.9%となっている。
- こどもの年齢別でみると、「8～10時間未満」は0歳（46.2%）で最も高く、年齢が上がるほど割合が低くなっている。
- 平成25年の結果に比べ、「6時間～8時間未満」が5.3ポイント高くなっている。

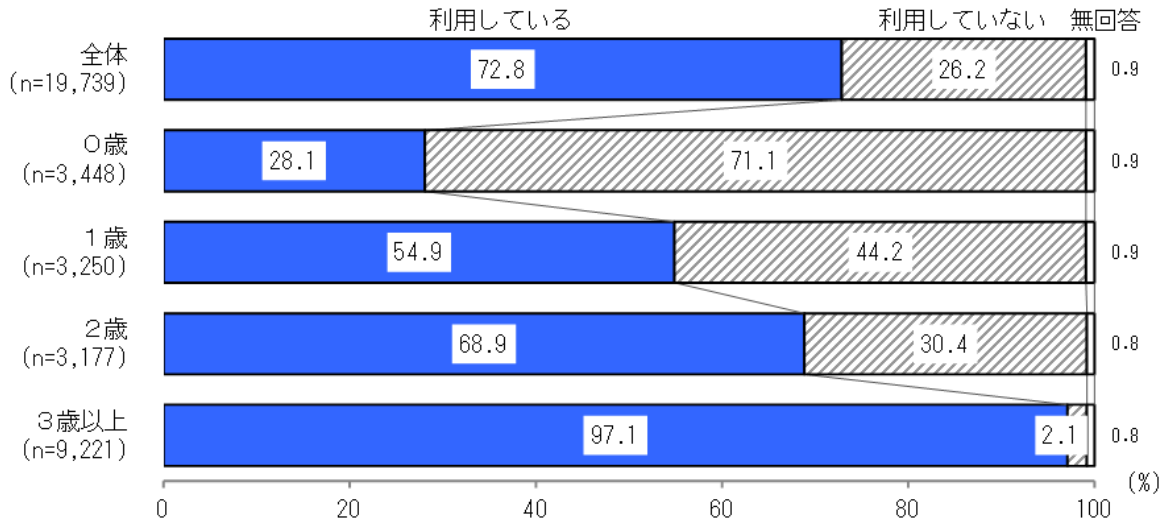


《参考》平成25年調査

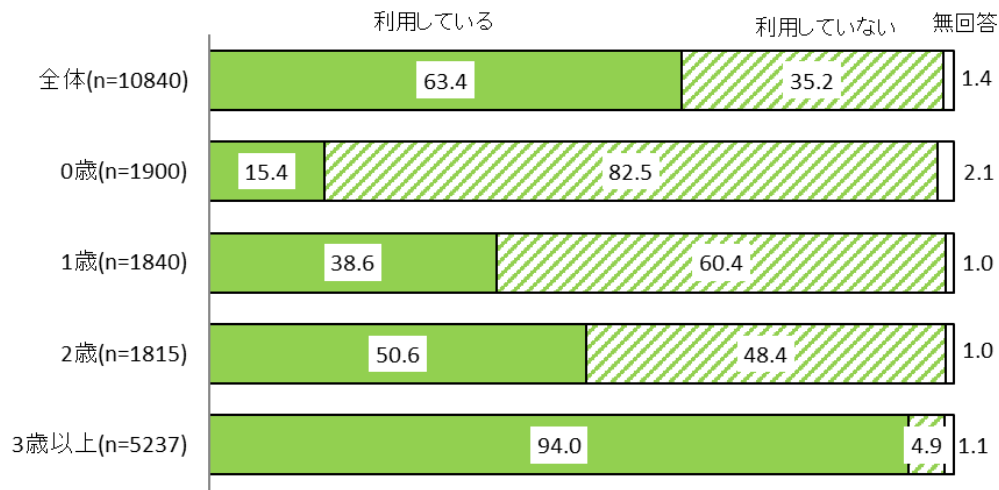


こどもを預かる施設やサービスの平日での定期的な利用状況【問 1 2】

- こどもを預かる施設やサービスの平日での定期的な利用状況については、「利用している」が72.8%、「利用していない」が26.2%となっている。
- こどもの年齢別でみると、「利用している」は年齢が上がるほど高くなり、3歳以上で97.1%と高くなっている。
- 平成25年調査の結果に比べ、利用している割合は、0歳で12.7ポイント、1歳で16.3ポイント、2歳で18.3ポイント高くなっている。

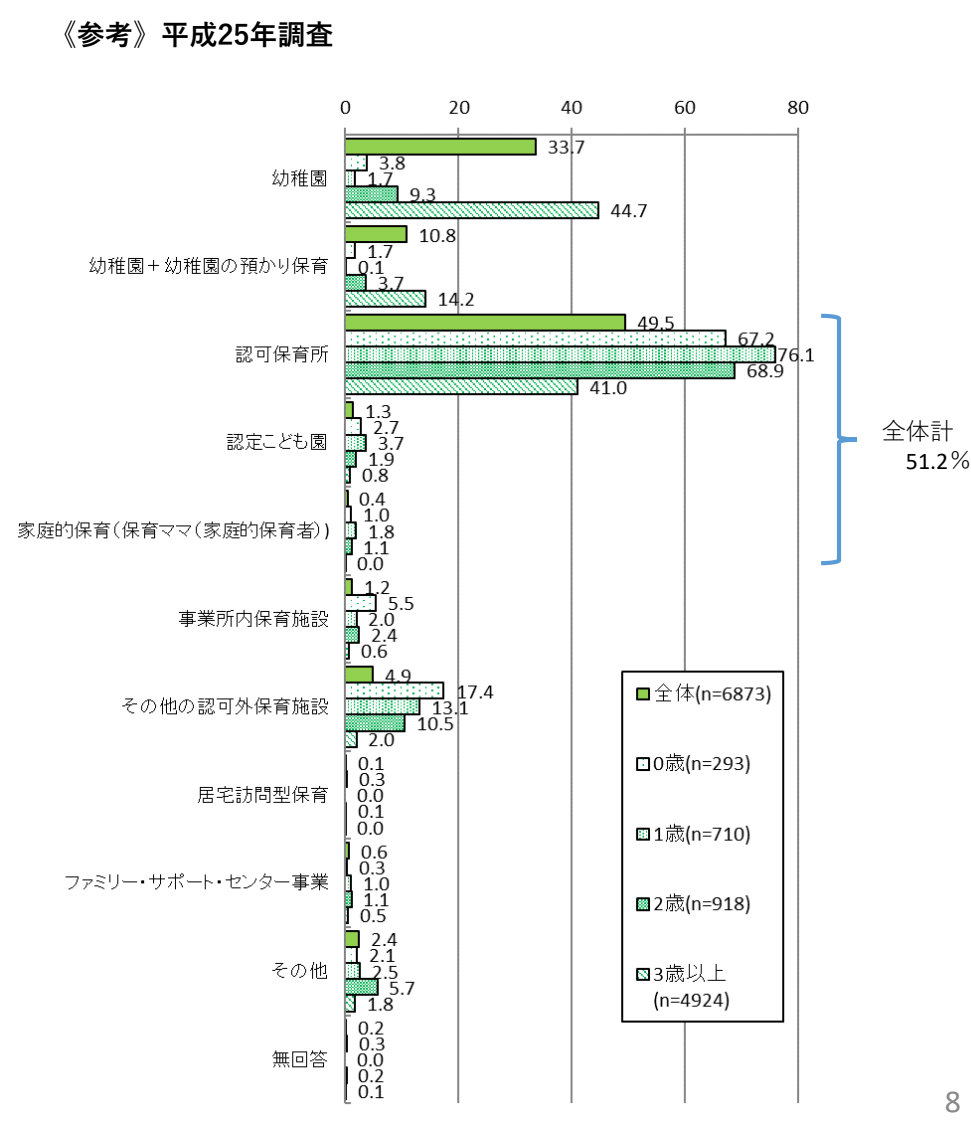
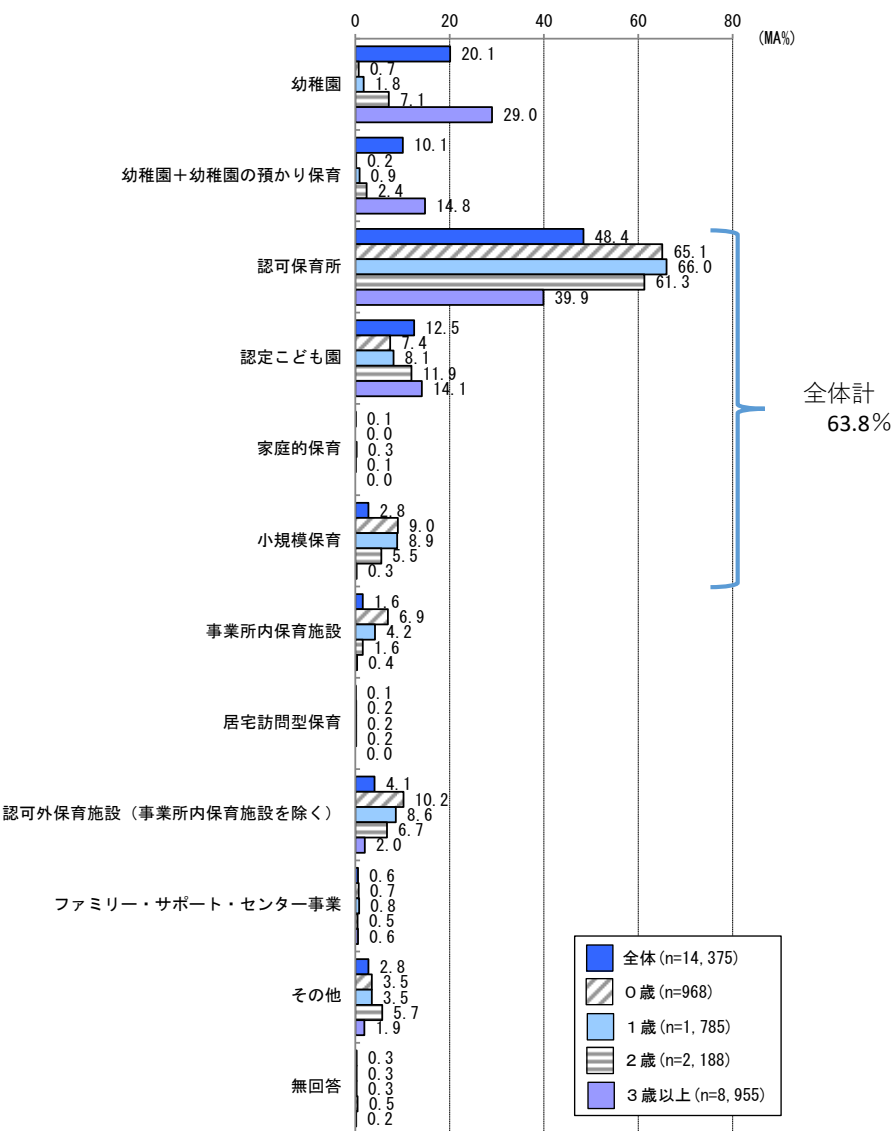


《参考》 平成25年調査



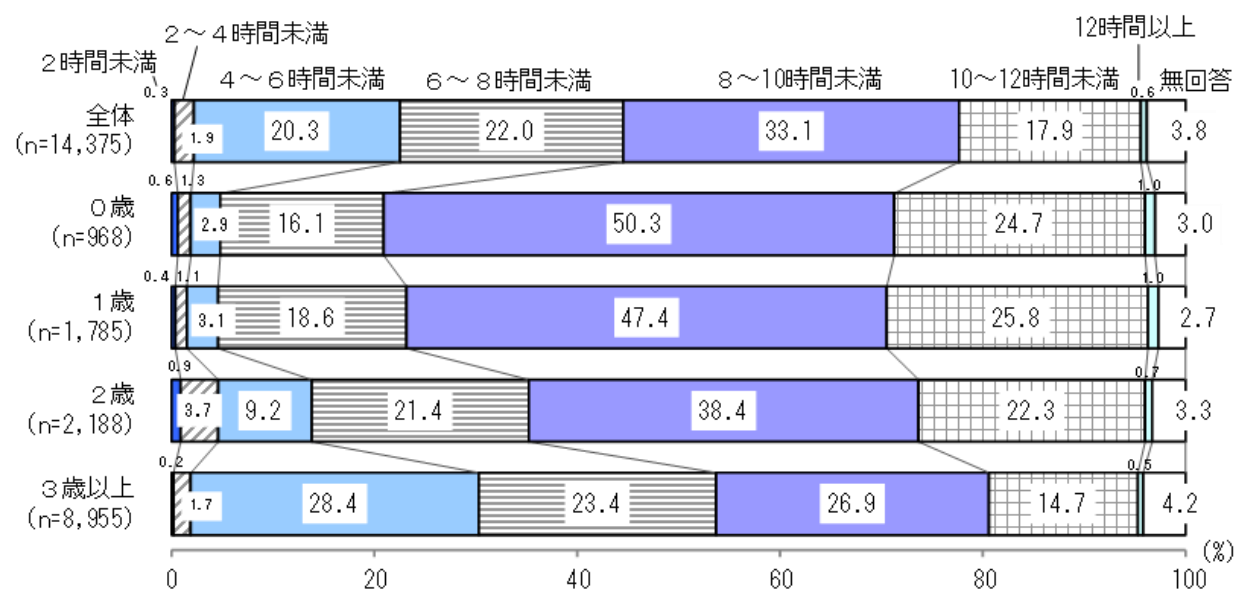
平日に定期的に利用しているサービス【問12-1】

- 平日に定期的に利用しているサービスは、「認可保育所」が48.4%で最も多く、次いで「幼稚園」が20.1%、「認定こども園」が12.5%となっている。
- こどもの年齢別でみると、いずれも「認可保育所」が最も多く、0歳～2歳で60%を超えている。
- 平成25年調査では、認可保育所、認定こども園、家庭的保育の合計が51.2%であるのに対し、今回調査では、認可保育所・認定こども園・家庭的保育に加え、小規模保育の利用により、合計が63.8%と前回に比べ10ポイント以上高くなっている。

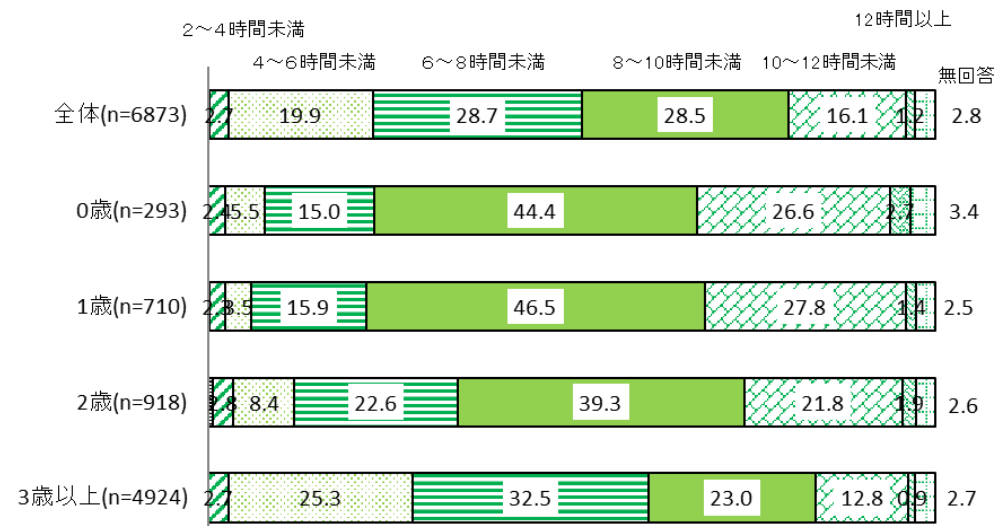


1日あたりの施設やサービス利用時間【問 1 2 - 2②】

- 1日あたりの施設やサービスの利用時間は、「8～10時間未満」が33.1%で最も多く、次いで「6～8時間未満」が22.0%となっている。
- こどもの年齢別でみると、「8～10時間未満」は0歳（50.3%）で最も高く、年齢が上がるほど割合が低くなっている。
- 平成25年調査の結果に比べ、0歳児の「8～10時間未満」が5.9ポイント高くなっている。

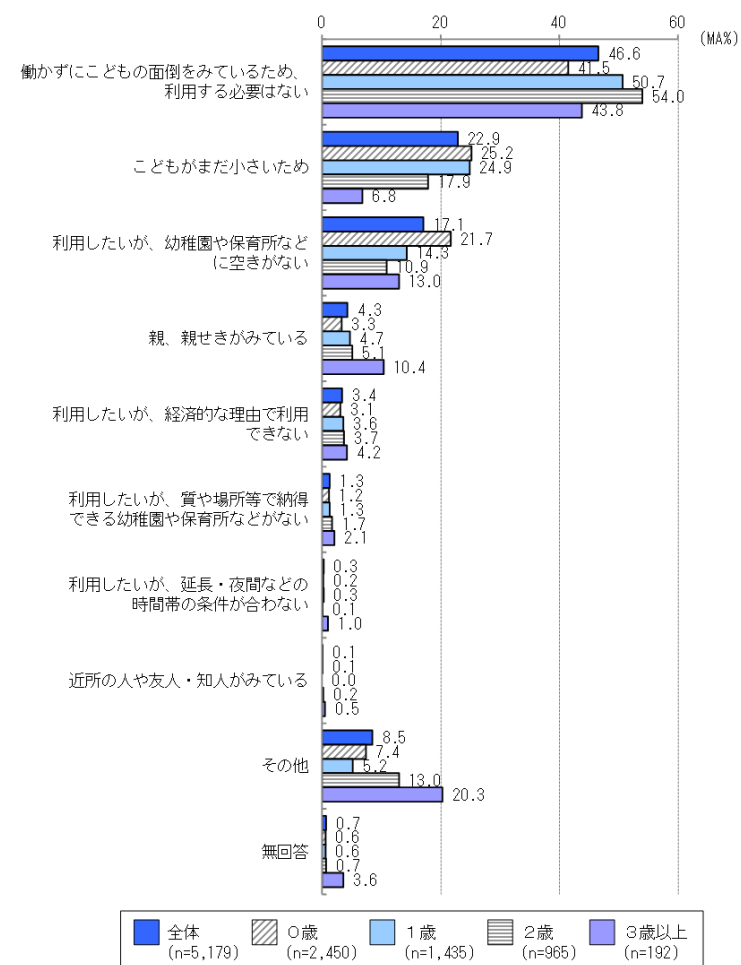


《参考》 平成25年調査

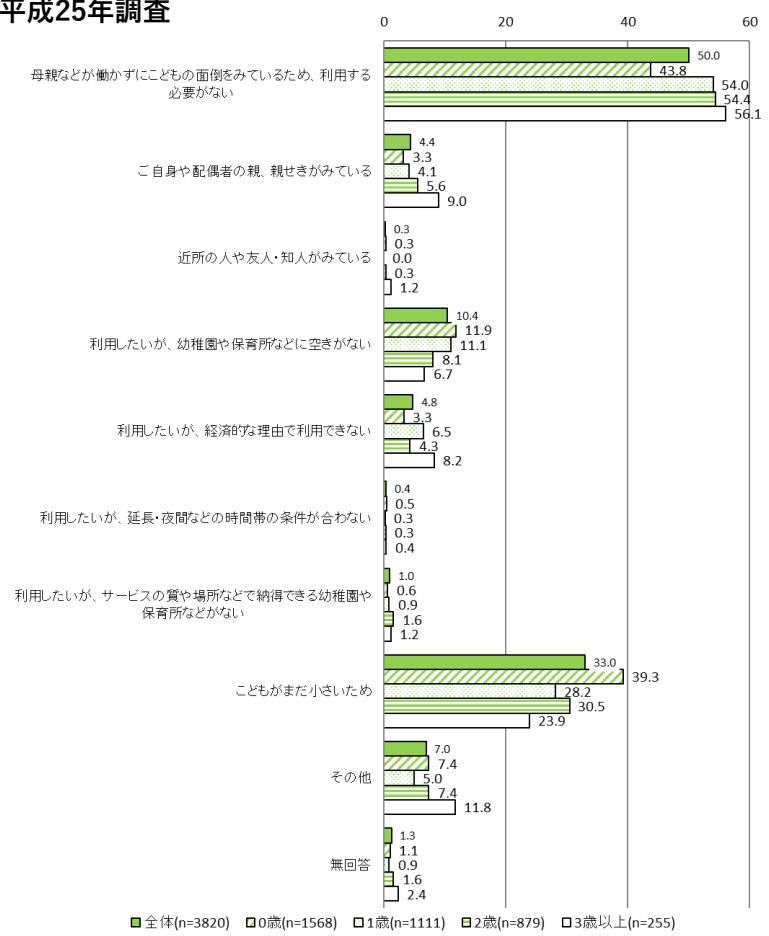


平日に子どもを預かる施設やサービスを利用していない最大の理由【問12-5】

- 「働かずに子どもの面倒をみているため、利用する必要はない」が46.6%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が22.9%、「利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない」が17.1%となっている。
- 子どもの年齢別でみると、「働かずに子どもの面倒をみているため、利用する必要はない」は1・2歳で50%を超えて割合が高くなっている。
- 平成25年調査の結果に比べ、「利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない」が6.7ポイント高くなっており、「子どもがまだ小さいため」が10.1ポイント低くなっている。
- 年齢別でみると、0歳で「子どもがまだ小さいため」が14.1ポイント低くなっており、「利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない」が9.8ポイント高くなっており、また、3歳以上で「働かずに子どもの面倒をみているため、利用する必要はない」が12.3ポイント低くなっており、「利用したいが、幼稚園や保育所などに空きがない」が6.3ポイント高くなっている。

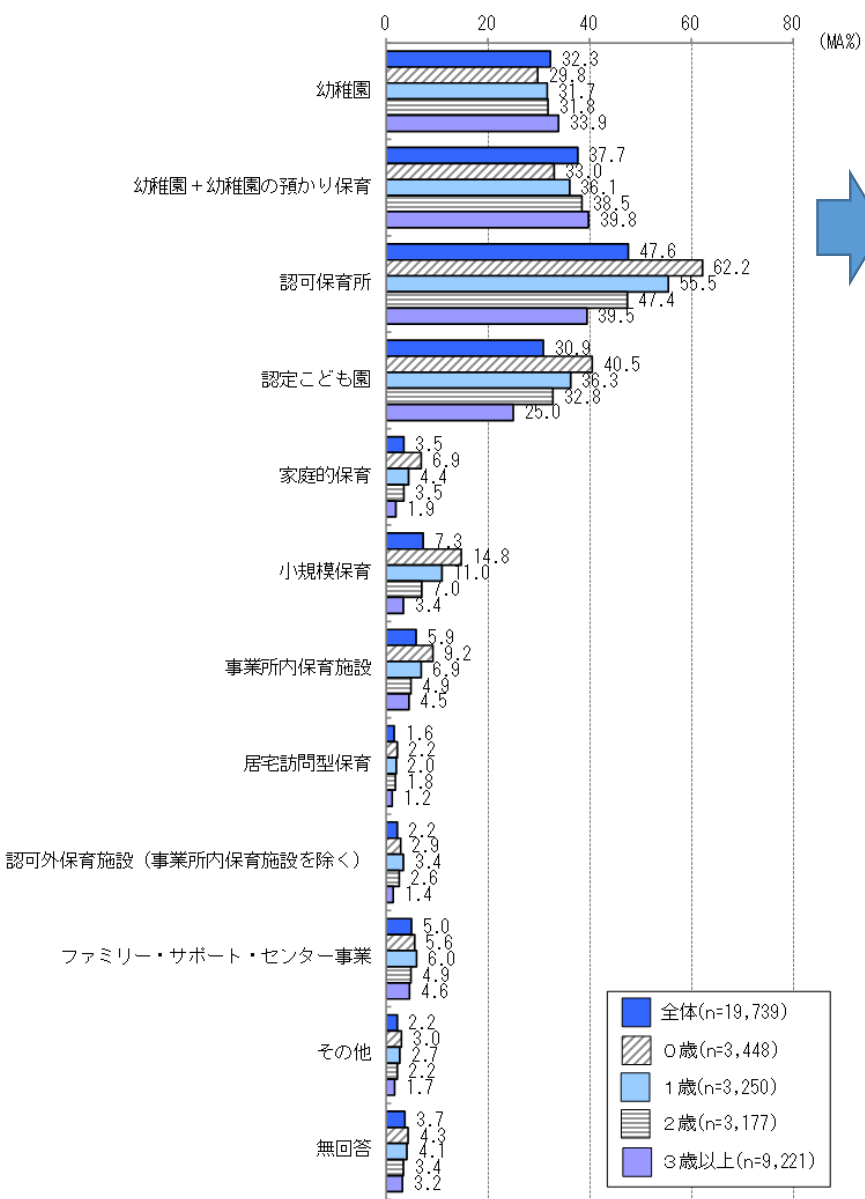


《参考》平成25年調査



こどもを預かる施設やサービスの平日の定期的な利用希望【問 1 3】

- 平日の定期的な利用希望については、「認可保育所」が47.6%で最も多く、次いで「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」が37.7%、「幼稚園」が32.3%となっている。
- こどもの年齢別でみると、「幼稚園」、「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」は年齢が上がるほど割合が高くなっている。

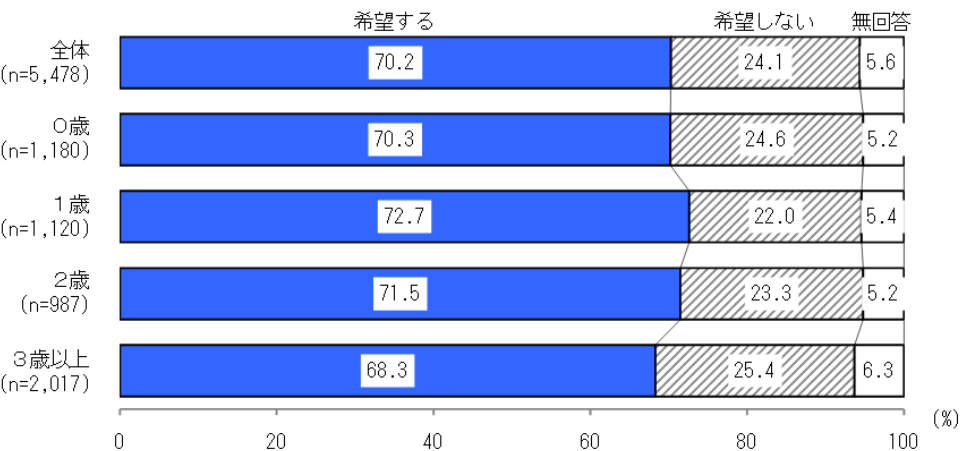


《内訳》『幼稚園』には「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」含む

- ・『幼稚園』のみ希望 5,416人 (27.4%)
- ・『幼稚園』と他のサービスも希望 5,478人 (27.8%)
- ・『幼稚園』以外の他のサービスのみを希望 8,107人 (41.4%)
- ・無回答 738人 (3.7%)

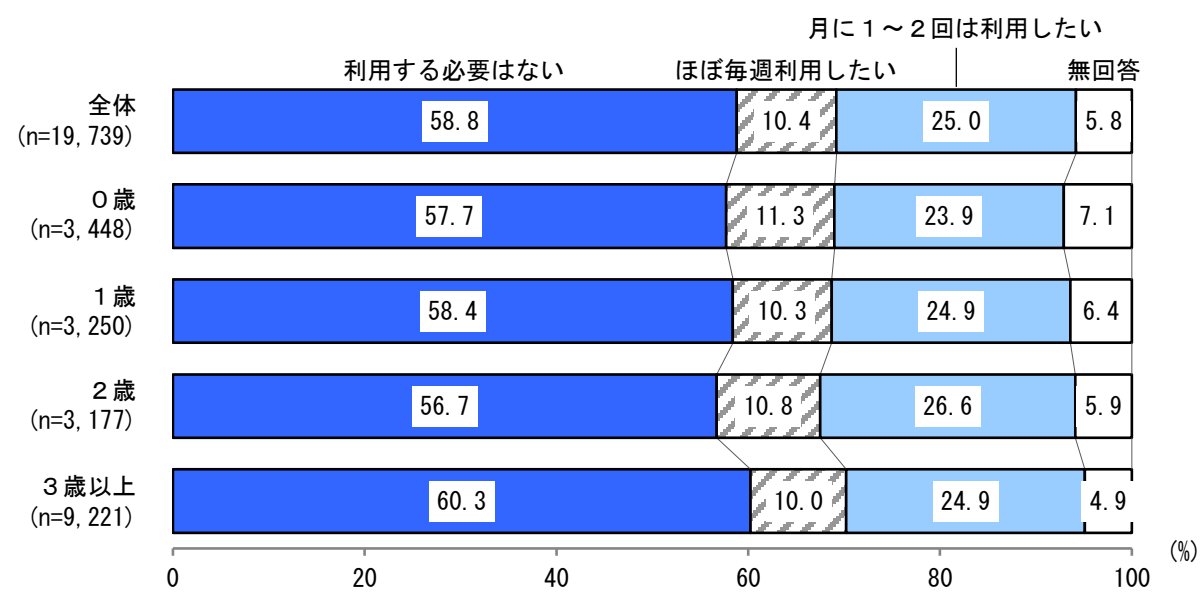
幼稚園の強い利用希望の有無【問 1 3 - 1】

- 特に幼稚園の利用を強く希望するかについては、「希望する」が70.2%、「希望しない」が24.1%となっている。
- こどもの年齢別でみると、「希望する」は1歳（72.7%）で最も高く、次いで2歳（71.5%）となっている。

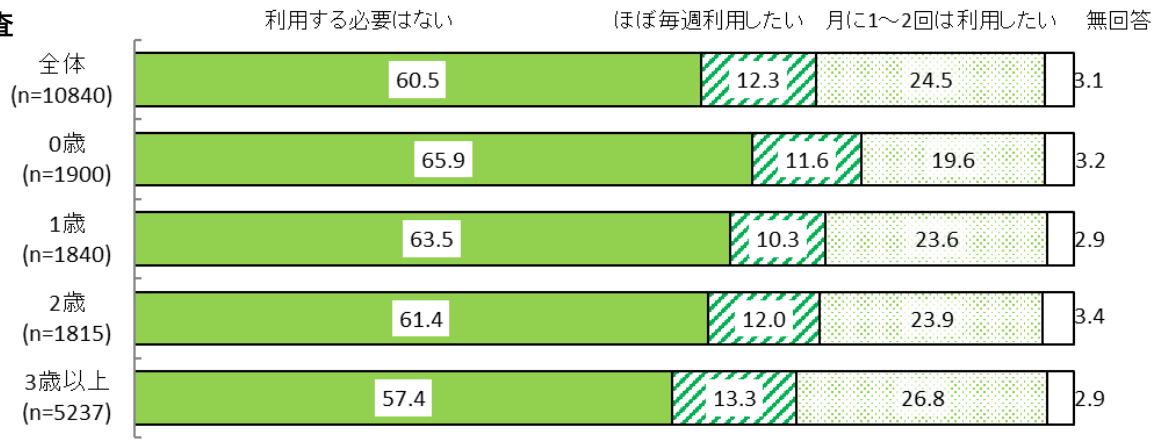


土曜日の利用希望【問 1 4 ①】

- 土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が58.8%で最も多く、「ほぼ毎週利用したい」（10.4%）と「月に1～2回は利用したい」（25.0%）をあわせた『利用したい』は35.4%となっている。
- こどもの年齢別でみると、『利用したい』は2歳（37.4%）で最も高くなっている。
- 平成25年調査の結果に比べ、0～2歳で『利用したい』は高くなっているが、3歳以上では低くなっている。

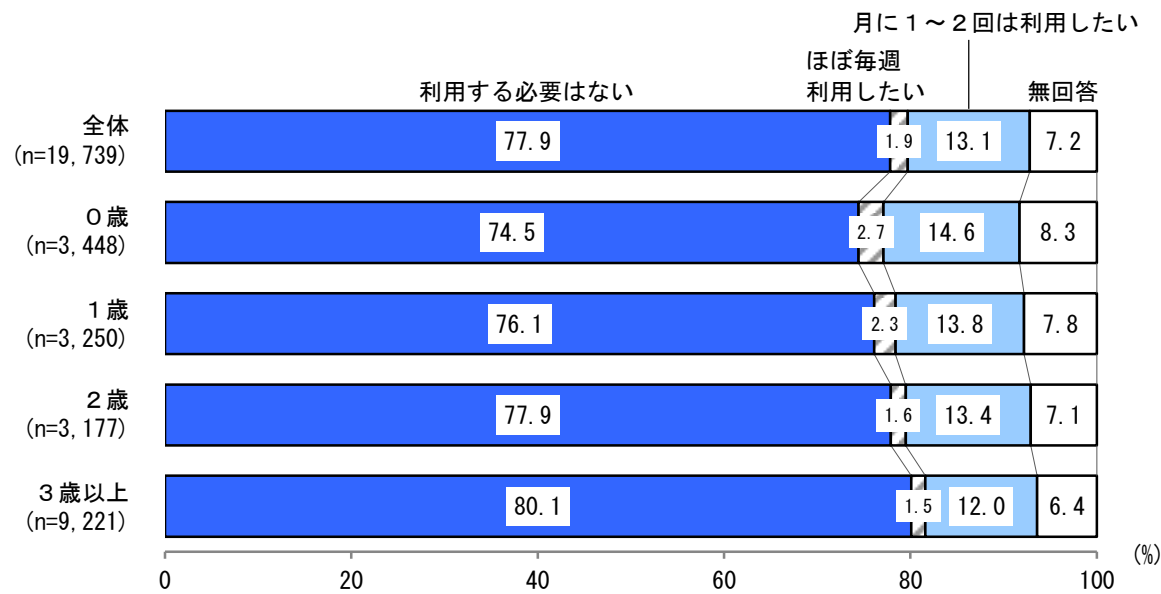


《参考》 平成25年調査



日曜日・祝日の利用希望【問 1 4 ②】

- 日曜日・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が77.9%で最も多く、「ほぼ毎週利用したい」(1.9%)と「月に1～2回は利用したい」(13.1%)をあわせた『利用したい』は15.0%となっている。
- こどもの年齢別でみると、『利用したい』は0歳(17.3%)で最も高くなっている。
- 平成25年調査の結果と同様の傾向である。



《参考》平成25年調査

